

2023年3月期 第1四半期 決算説明資料

日東電工株式会社

2022年7月26日



- | | | |
|----------|-------------------------|-----|
| 1 | 2023年3月期 第1四半期実績 | P3 |
| 2 | 2023年3月期 通期見通し | P12 |
| 3 | 補足資料 | P16 |


1

2023年3月期 第1四半期実績

決算の概要

4

2022年度Q1(4-6月)業績

売上収益	2,164億円	営業利益	385億円
------	---------	------	-------

対前年同期比

売上収益	+127億円 (6.2%増)	営業利益	+88億円 (29.6%増)
------	-------------------	------	-------------------

- 情報機能材料中心に中国の都市ロックダウン影響を受けるもプリント回路、ライフサイエンス(核酸受託製造)の業績が伸長
- 円安による営業利益への為替影響は145億円

2022年度 Q1 (4-6月) 業績

5

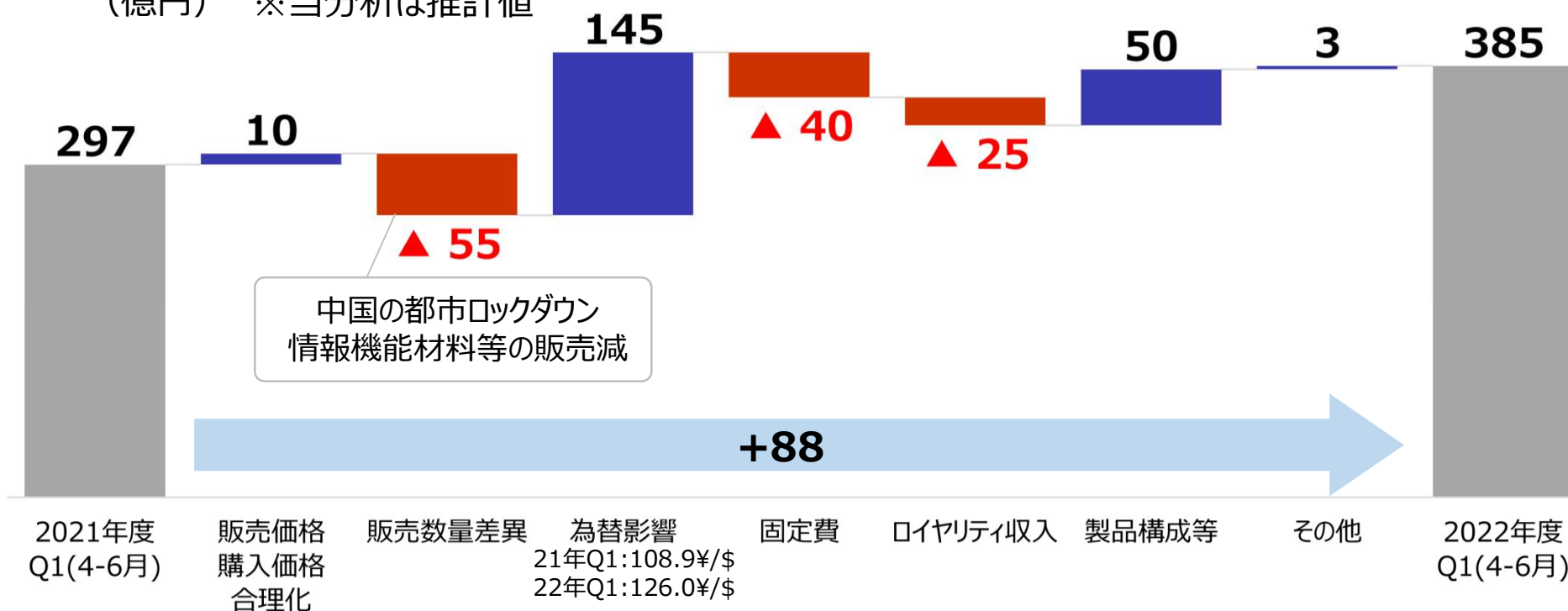
(億円)

	2021年度Q1 (4-6月)	2022年度Q1 (4-6月)	前年同期比	
			金額	増減%
売上収益	2,037	2,164	+127	+6.2%
営業利益	297	385	+88	+29.6%
営業利益率	14.6%	17.8%	+3.2%	—
税引前利益	296	387	+90	+30.5%
四半期利益	209	265	+56	+26.8%
米ドルレート(円)	108.9	126.0	+17.1	+15.7%

2022年度 Q1 (4-6月) 前年同期比 利益増減分析

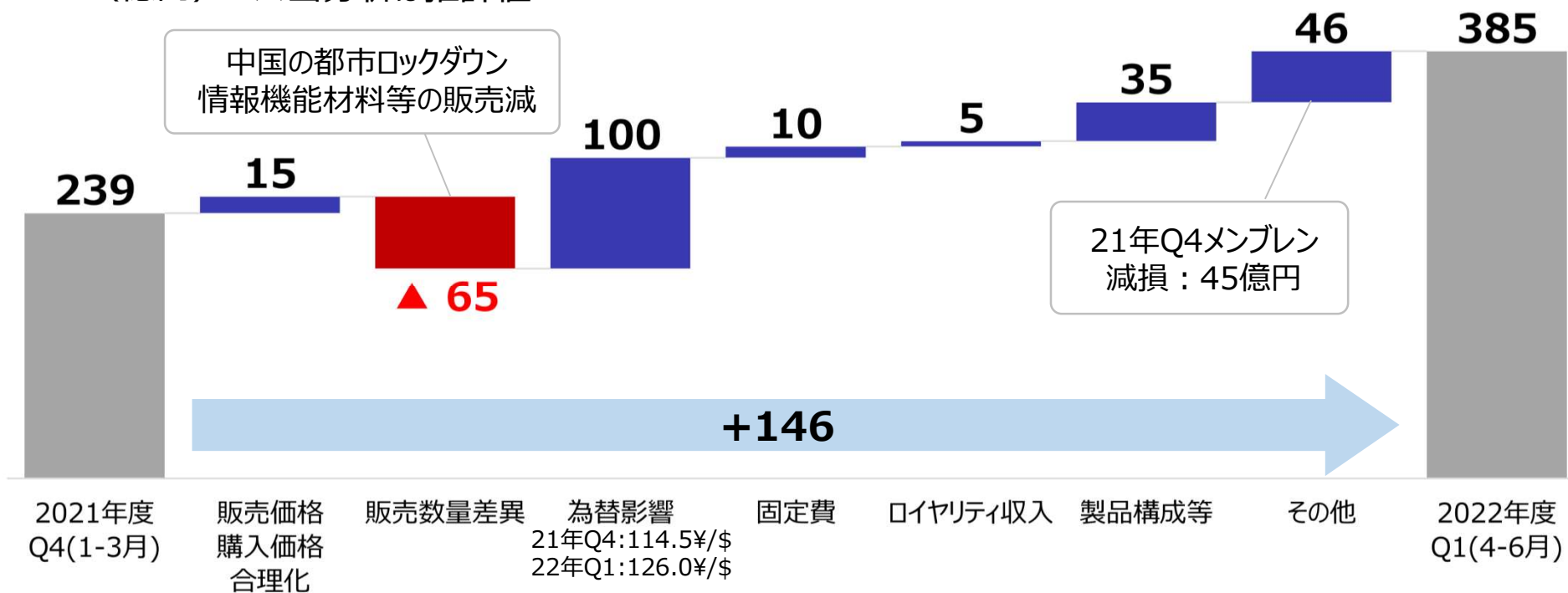
6

(億円) ※当分析は推計値



2022年度 Q1 (4-6月) 前期比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値



2022年度 Q1 (4-6月) セグメント別業績

8

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2021年度Q1 (4-6月)	2022年度Q1 (4-6月)	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ	825 107	836 84	+11 ▲23	+1.3% ▲21.7%
オプトロニクス	1,067 173	1,114 257	+47 +84	+4.4% +48.2%
ヒューマンライフ*	189 35	258 50	+69 +15	+36.2% +41.5%
その他	0 ▲14	0 ▲14	0 0	— —
全社消去	▲45 ▲5	▲45 9	0 +14	— —
合計	2,037 297	2,164 385	+127 +88	+6.2% +29.6%

* 22年度Q1より「ヒューマンライフ」を新設したため、報告セグメントの分類に一部変更があります。変更点は以下の通りです。

1. 「ヒューマンライフ」には、従来の「ライフサイエンス」と「その他」にあった「膜ブレン」が含まれます。
2. 「その他」には、「新規事業」が含まれます。

2021年度Q1の数値は、当該変更を反映した数値を記載しております。

セグメント別業績 インダストリアルテープ

9

売上収益

(億円)

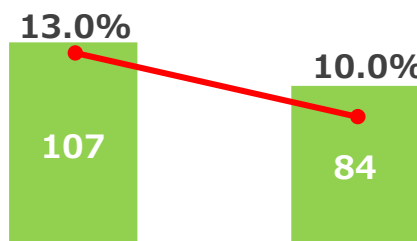


2021年度
Q1(4-6月)

2022年度
Q1(4-6月)

営業利益/営業利益率

(億円)



2021年度
Q1(4-6月)

2022年度
Q1(4-6月)

売上収益	836億円	(前年同期比1.3%増)
営業利益	84億円	(前年同期比▲21.7%減)

■エレキ

- ・ハイエンドスマートフォン向け組み立て用接合材料は、顧客による部材確保の動きがあり、需要が増加

■半導プロセス材

- ・パソコンやデータセンターなどで使用される半導体の生産が増加

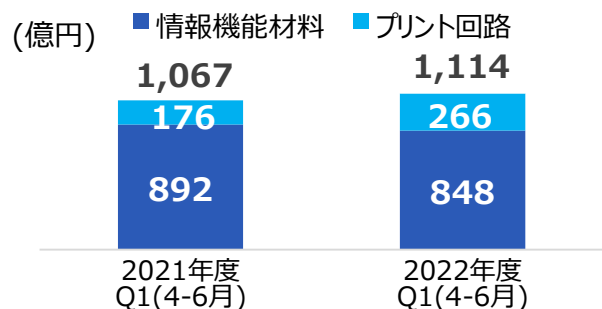
■その他

- ・自動車材料や一般工業用部材は需要が減少
- ・原材料価格の高騰等によるコスト増加

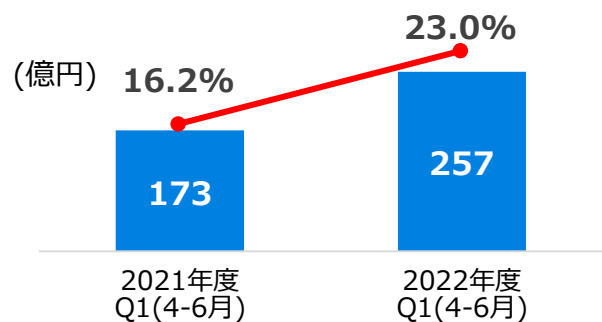
セグメント別業績 オプトロニクス

10

売上収益



営業利益/営業利益率



売上収益	1,114億円	(前年同期比4.4%増)
営業利益	257億円	(前年同期比48.2%増)

■ 情報機能材料

- スマートフォン及びノートパソコン、タブレット端末向け光学フィルムは、中国の都市ロックダウンの影響を受け生産に制約が生じました

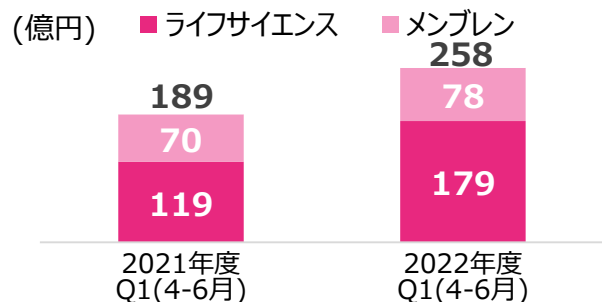
■ プリント回路

- データセンター向けHDDの生産台数増加とHDDの高容量化に伴い、CISの需要が増加
- ハイエンドスマートフォン向け高精度基板は、搭載機種が増加し業績に大きく貢献

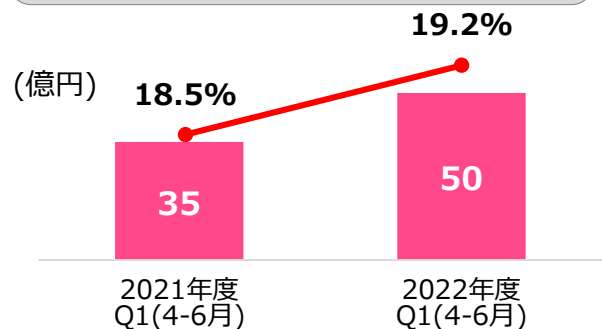
セグメント別業績 ヒューマンライフ

11

売上収益



営業利益/営業利益率



売上収益	258億円	(前年同期比36.2%増)
営業利益	50億円	(前年同期比41.5%増)

■ ライフサイエンス

- 核酸受託製造におけるCOVID-19ワクチン向け核酸アジュバントが伸長
- 核酸医薬市場の拡大を背景に核酸合成材料 (NittoPhase™) の需要が伸長
- 医療関連材料は、経皮吸収薬や医療用テープなどの需要がCOVID-19の影響から回復

■ メンブレン

- 高分子分離膜は、産業用途において需要が増加


2

2023年3月期 通期見通し

2022年度通期 業績見通し

13

(億円)

	2021年度 通期	2022年度 通期見通し	前年同期比	
			金額	増減%
売上収益	8,534	9,550	+1,016	+11.9%
営業利益	1,323	1,600	+277	+21.0%
営業利益率	15.5%	16.7%	+1.2%	—
税引前利益	1,324	1,600	+276	+20.9%
当期利益	972	1,150	+178	+18.3%
米ドルレート(円)	111.8	120.0	+8.2	+7.2%

2022年度通期 セグメント別業績見通し

14

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2021年度 通期	2022年度 通期見通し	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ*	3,193	3,450	+257	+8.0%
	378	415	+37	+9.8%
オプトロニクス	4,596	4,850	+254	+5.5%
	966	1,190	+224	+23.2%
ヒューマンライフ*	922	1,430	+508	+55.1%
	72	110	+38	+52.1%
その他	0	0	0	—
	▲59	▲65	▲6	—
全社消去	▲176	▲180	▲4	—
	▲34	▲50	▲16	—
合計	8,534	9,550	+1,016	+11.9%
	1,323	1,600	+277	+21.0%

* 報告セグメントの分類に一部変更があります。変更点は以下の通りです。

- 2022年度Q1に買収が完了したMondi社のパーソナルケア事業を「ヒューマンライフ」の「パーソナルケア材料」として新設します。
- 「パーソナルケア材料」に「インダストリアルテープ」から一部の関連事業を移管します。2021年度、2022年度の数値は、当該変更を反映した数値で記載しております。

＜本資料における注意事項＞

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

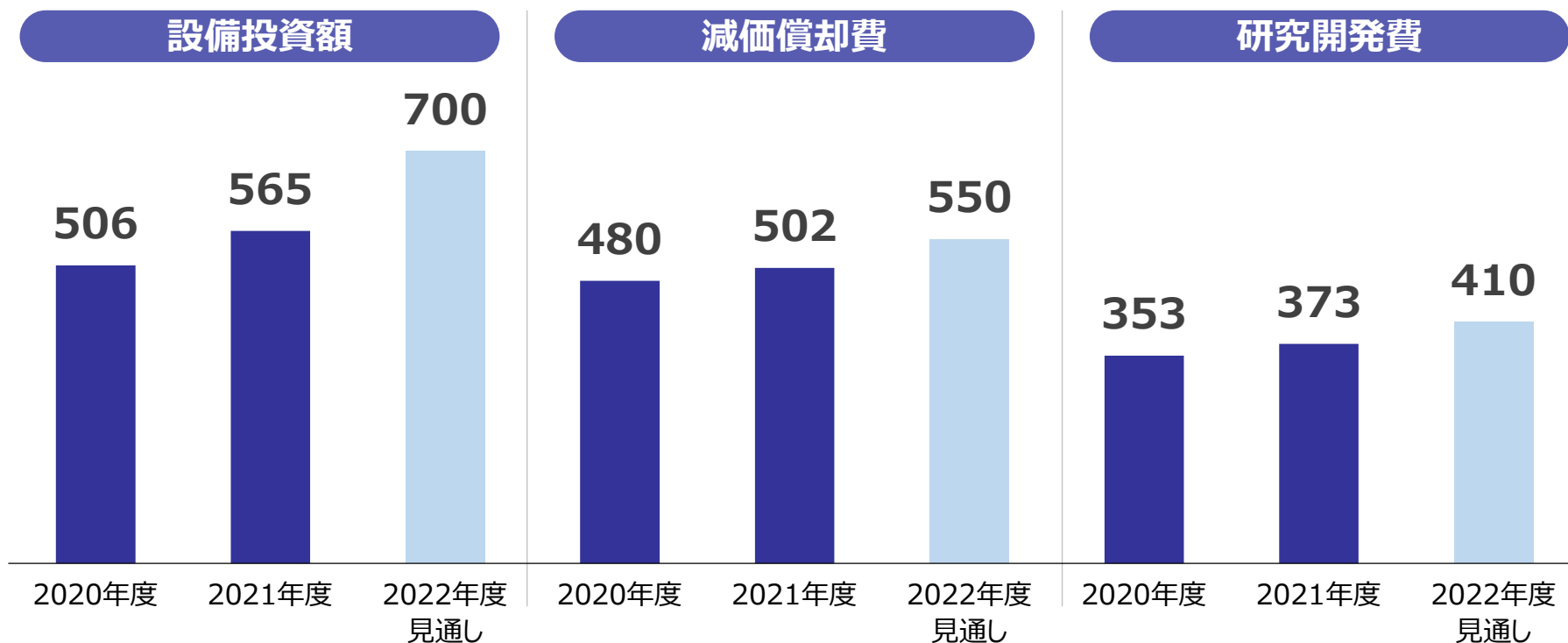
3

補足資料

設備投資・減価償却費・研究開発費

17

(億円)



連結キャッシュ・フロー計算書

18

投資CFの支出はM&A(Mondi社パーソナルケア事業、Bend Labs社)によるもの (億円)

	2021年度Q1 (4-6月)	2022年度Q1 (4-6月)	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー (営業CF)	147	213	+66
投資活動によるキャッシュ・フロー (投資CF)	▲120	▲1,115	▲995
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	27	▲902	▲929
財務活動によるキャッシュ・フロー (財務CF)	▲168	▲180	▲12
為替変動による影響	4	102	+98
現金及び現金同等物の増減	▲137	▲980	▲843
期末の現金及び現金同等物の残高	2,872	2,640	▲232

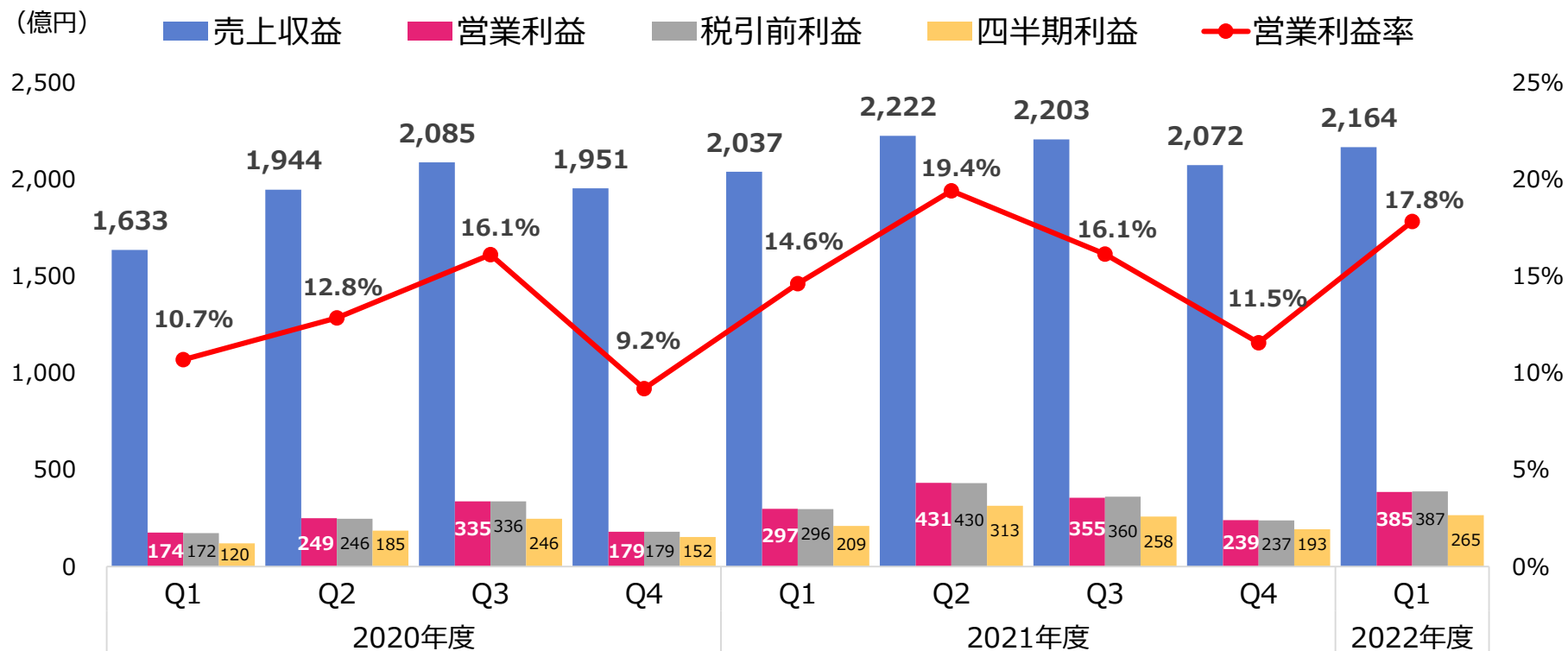
株主還元

19

当期の配当金は1株につき120円、年間は240円を予定



業績推移 (四半期)



事業ポートフォリオの状況

(※全社消去を含まない構成比率) 21

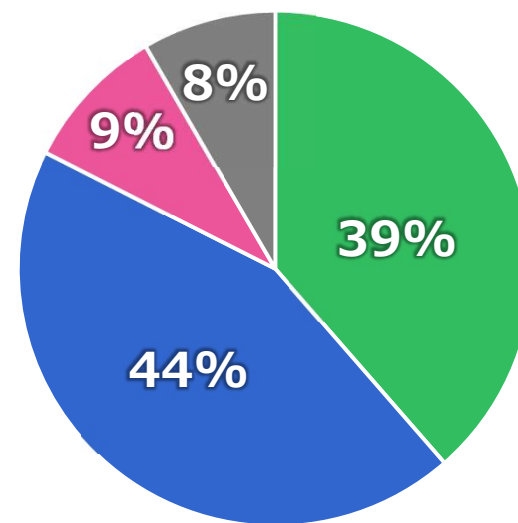
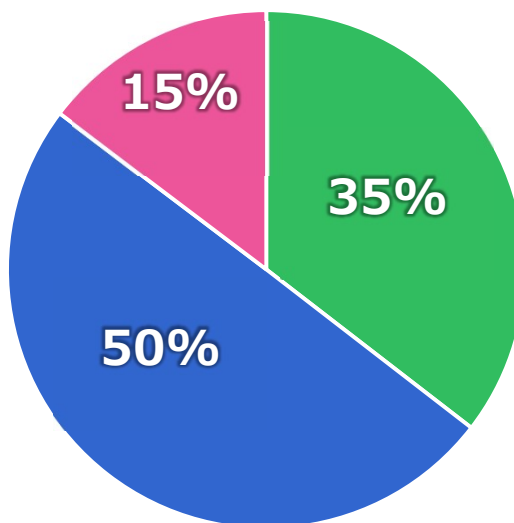
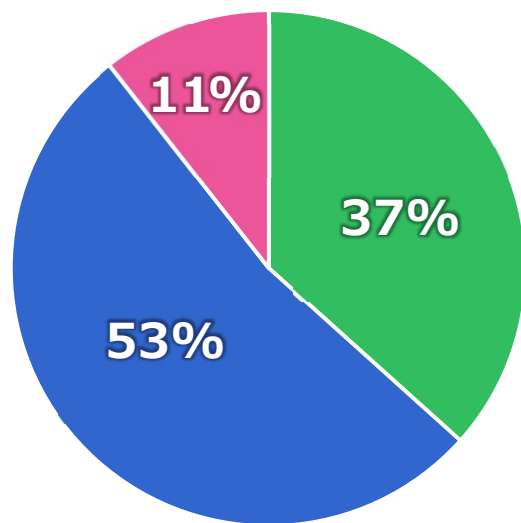
売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ ■ その他

2021年度実績 8,534億円
(111.8¥/\$)

2022年度予想 9,550億円
(120.0¥/\$)

2023年度中計 9,200億円
(105.0¥/\$)



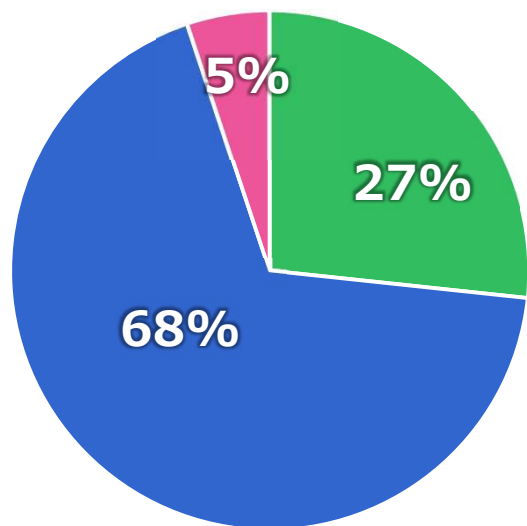
事業ポートフォリオの状況

(※全社消去及びマイナスセグメントを含まない構成比率)

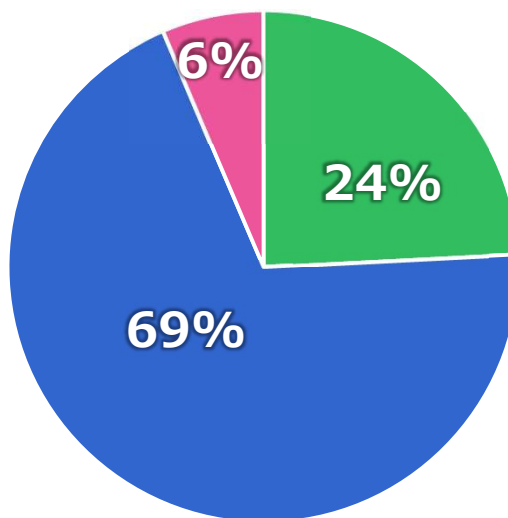
営業利益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

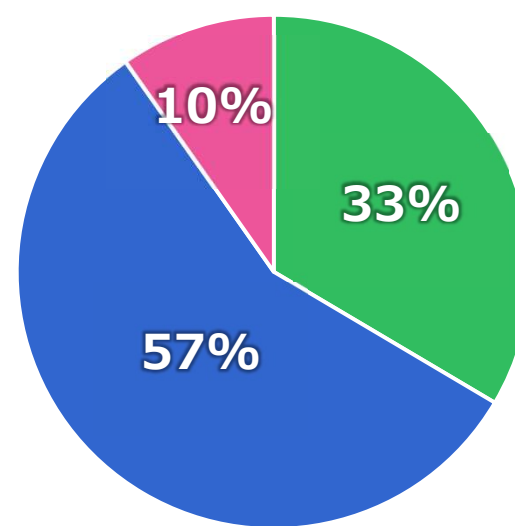
2021年度実績 1,323億円
(111.8¥/\$)



2022年度予想 1,600億円
(120.0¥/\$)



2023年度中計 1,400億円
(105.0¥/\$)



開示セグメント区分

2021年度まで

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ライフサイエンス	
その他 (メンブレン、新規事業)	

2022年4月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
その他 (新規事業)	

2022年7月更新

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他 (新規事業)	



Nitto

Innovation for Customers